



輝け!未来



むかき・ゆあん
向笠

牧之原中3年
優音さん
 牧之原区

私の将来の夢は客室乗務員になること 質の良いサービスをして日本の魅力を伝えたい

私の将来の夢は客室乗務員になることです。日本の客室乗務員が英語で話す姿や、いつも冷静に対応する姿は海外でも高く評価されています。その姿は私の憧れです。だから、私も海外から来る方に質の良いサービスをして、日本の魅力を伝えていきたいです。そして、私がおその姿に憧れたように、将来私も誰かの憧れの存在になるような客室乗務員になりたいです。

ペンを置いてー編集幸記

▼「がんばるみなさんを応援している大人がたくさんいることをわすれないでください」。これは、表紙の千羽鶴タペストリーに添えられたメッセージの一文です▼コロナ禍でも負けずに頑張っている子どもたちを励まそうとPTA役員が企画したこのタペストリーは、保護者や家族が作った4千羽以上の千羽鶴を、役員らが50羽ずつ手作業で束ねたそう。近くで見ると、その数と鮮やかさに驚くとともに、とても温かい気持ちになりました▼一方、新型コロナウイルス感染症の拡大が、徐々にひとごとではなくなってきました。自分の身は自分で守るしかありませんが、もし、自分が感染したら。病気そのものへの不安よりも「その後、これまで通りの生活を送ることが出来るか」という不安の方が大きいのが現実ではないでしょうか。なかなか表現が難しいのですが、早く「安心して感染できる」ようになればいいと思います。

